

〈REX-SATA〉

RSRATOC Systems, Inc.

REX-SATA シリーズ USB2.0 外付けHD ケース (アルミ・FAN 付)

SA-IFKU2AF ユーザーズマニュアル

2006年1月 第1.0版



本製品を正しく安全にお使いいただくため、
ご使用前に必ず本書をお読みください。

ラトックシステム株式会社

目次

目次	1
安全にお使いいただくために（必ずお読みください）	2
第1章 ご使用になる前に	4
1-1. 動作環境の確認	4
1-2. パッケージ内容	5
1-3. 各部名称	6
1-4. 本製品が使えるようになるまでの手順	7
第2章 取り付け方法	8
2-1. 内蔵ハードディスクをトレイに取り付け	8
2-2. トレイ接続キットとケーブルを接続	10
第3章 インストール	12
3-1. ソフトウェアインストール	12
3-2. パソコンとの接続	14
3-3. 動作の確認	15
第4章 使い方	16
4-1. パソコンから本製品を取り外す	16
4-2. フォーマット	18
4-3. ハードディスク温度の監視	24
第5章 困ったときは	28
第6章 付録	32
6-1. 一般仕様	32
6-2. オプション	33
6-3. 保証と修理	34
6-4. 本製品に関するお問合せ先	35
SA-1FKU2AF 質問用紙	36

安全にお使いいただくために（必ずお読みください）

この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。未永くご愛用賜りますようお願い申し上げます。本書は本製品の導入ならびに運用方法を説明したマニュアルです。本製品を正しく安全にご使用いただくため、ご使用前に必ず本書をお読みください。また、添付CD-ROMに入っている「README」ファイルには、本書に記載できなかった最新情報がありますので、あわせてご覧ください。



警告

この事項を無視して誤った取り扱いを行うと、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

製品の分解や改造等は、絶対に行わないでください。また、無理に曲げる、落とす、傷つける、上に重いものを載せることは行わないでください。

製品が水・薬品・油等の液体によって濡れた場合、ショートによる火災や感電の恐れがあるため使用しないでください。



注意

この事項を無視して誤った取り扱いを行うと、人が負傷を負う可能性が想定される内容、および物的損害が想定される内容を示しています。

本製品は電子機器ですので、静電気を与えないでください。

ラジオやテレビ、オーディオ機器の近く、モータなどノイズを発生する機器の近くでは誤動作することがあります。必ず離してご使用ください。

高温多湿の場所、温度差の激しい場所、チリやほこりの多い場所、振動や衝撃の加わる場所、スピーカ等の磁気を帯びたものの近くでの保管は避けてください。

本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送機器など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、いかなる責任も負いかねます。

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様です。日本国外で使用された場合の責任は負いかねます。

煙が出たり変な臭いがする場合は、直ちにパソコンや周辺機器の電源を切り、電源ケーブルもコンセントから抜いてください。

万一の事態に備えて、本製品をご使用になる前にパソコンのハードディスクや本製品に使用するハードディスク内に保存されているデータやプログラムのバックアップをおこなうことを推奨します。ハードディスクが破損したことによる損失、免失利益等が発生した場合でも、いかなる責任も負いかねます。

ご注意

本書の内容に関しましては、将来予告なしに変更することがあります。

本書の内容に関しましては、万全を期して作成いたしました。万が一不審な点や誤りなどにお気づきになりましたらご連絡願います。

運用の結果につきましては責任を負いかねますので、予めご了承願います。

本製品の保証や修理に関しましては、添付の保証書に記載しております。必ず内容をご確認のうえ、大切に保管ください。

製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。

“REX”は株式会社リコーが商標権を所有していますが、弊社は使用許諾契約により本商標の使用を認められています。

Windowsは米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。

Macintosh、MacOSは米国アップルコンピュータ社の米国およびその他の国における登録商標です。

本製品および本マニュアルに記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。ただし、本文中にはTMおよびRマークは明記していません。

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。

第 1 章 ご使用になる前に

1-1. 動作環境の確認

1-1-1. 対応 OS

本製品は、以下の OS（オペレーティングシステム）に対応しています。

Windows XP / Windows 2000 / Windows Me / Windows 98SE (Second Edition)

MacOS X-10.2.8 以降 / MacOS 9.2.2 MacOS 9 では、USB1.1 として動作します

1-1-2. 対応機種

USB インターフェースを標準装備、もしくは弊社製 USB インターフェースを装備した以下の機種

Windows PC/AT 互換機、NEC PC98-NX シリーズ

MacOS PowerMac G3/G4/G5、iMac/iMacG4/iMacG5、Mac mini、PowerBook G3/G4、iBook G3/G4、eMac

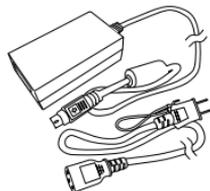
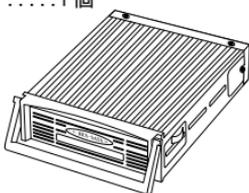
1-1-3. 対応 HD

3.5 インチ SATA（シリアル ATA）ハードディスク

1-2. パッケージ内容

本製品のパッケージには、次のものが同梱されております。不足の場合は、お手数ですが販売店または弊社サポートセンターにご連絡ください。

トレイ接続キット.....1個 トレイ(アルミ・ライトグレー) ACアダプタ/ACケーブル.....1個
.....1個



熱伝導パッド.....2個



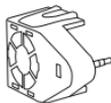
インチネジ(HD用).....4個



USB2.0ケーブル.....1個



FAN.....1個



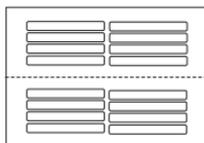
クリアスタンド.....3個



コネクタガード...1個



インデックスシール...1枚



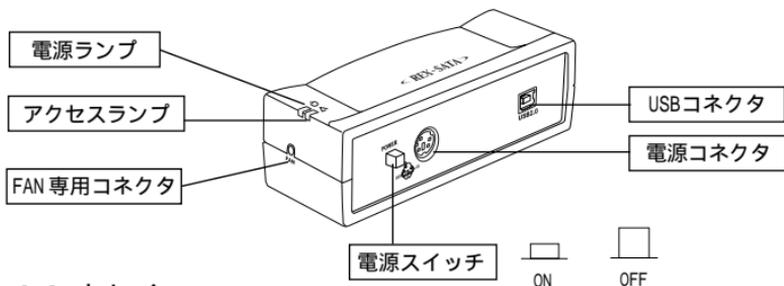
ソフトウェア CD-ROM... 1枚

ユーザーズマニュアル(本書)... 1冊

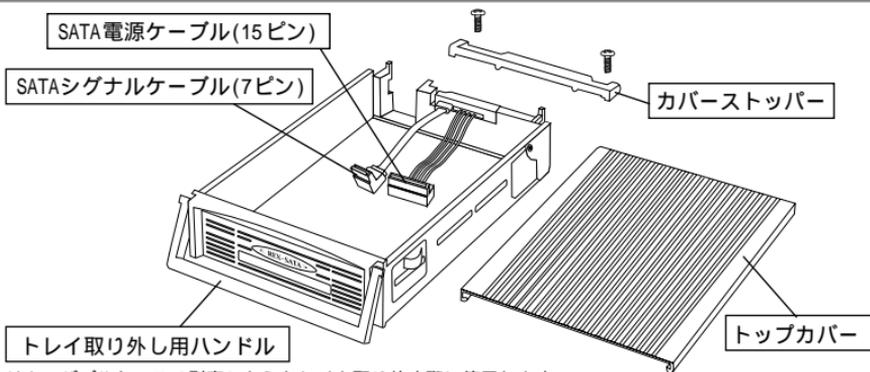
保証書... 1枚

1-3. 各部名称

1-3-1. トレイ接続キット



1-3-2. トレイ



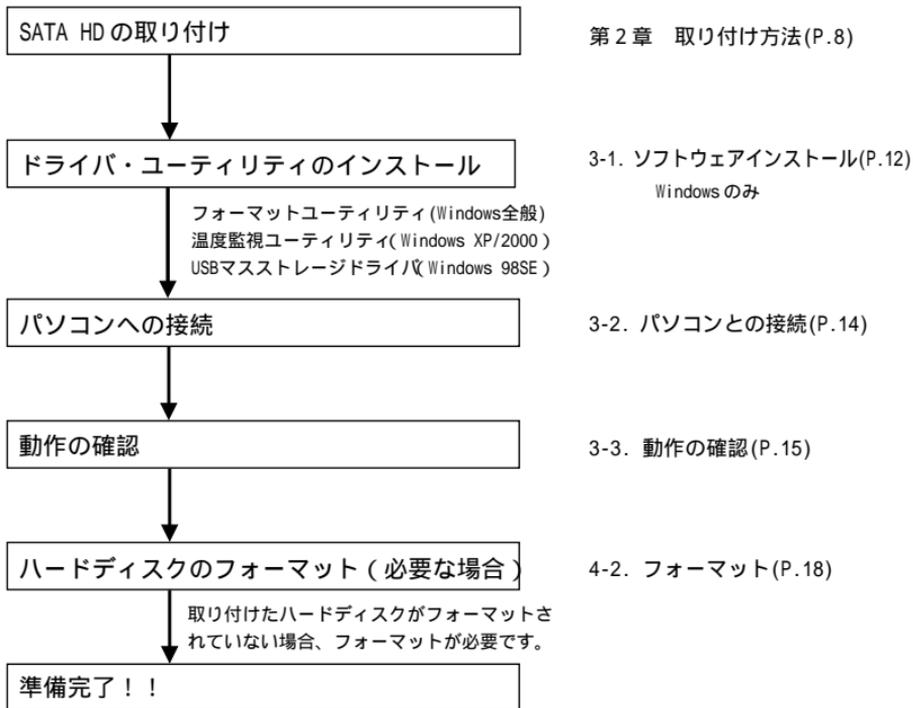
リムーバブルケース（別売）からトレイを取り外す際に使用します



注意 ハンドルを持って、トレイの持ち運びをしないでください。ハードディスクが落下するおそれがあります。



1-4. 本製品が使えるようになるまでの手順



第2章 取り付け方法

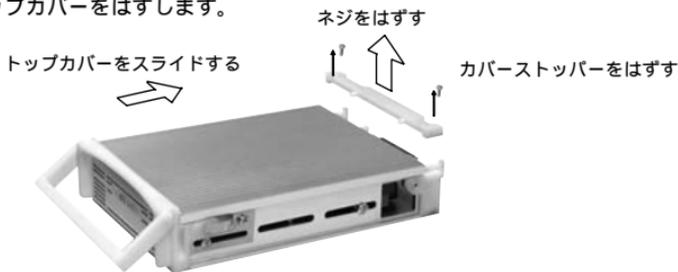
2-1. 内蔵ハードディスクをトレイに取り付け



注意

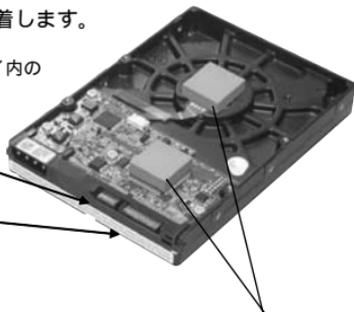
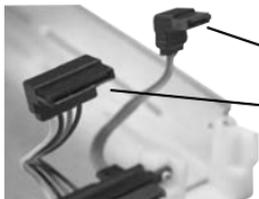
取り付け時、鋭い部分で手を切らないように、十分注意して作業をおこなってください。ケーブル接続の際は、コネクタの形状や向きを間違えないようご注意ください。

1 トレイのトップカバーをはずします。



2 トレイにSATAハードディスクを装着します。

ハードディスクを裏返し、トレイ内のケーブルを接続する



ハードディスクIC部やモータ部に熱伝導パッドを貼付する
熱伝導パッドは、はさみやカッターで必要な大きさにカットして使用することもできます

ハードディスクをトレイに入れる。



インチネジ(HD用)でネジ止める。

3 トレイのトップカバーを取り付けます。

トップカバーをスライドする。



カバーストッパーをつける。

ネジを止める。

ケーブルが隆起してトップカバーが取り付けにくい場合は、ケーブルのふくらんだ部分を指で押さえて調整してください。



注意

トップカバー等でケーブルを挟むと、断線するおそれがありますのでご注意ください。

2-2. トレイ接続キットとケーブルを接続

注意

接続手順は必ずお守りください。異なる手順で接続を行った場合、ハードディスクが破損する場合があります。

接続キット本体とトレイを接続した後の取扱いは、慎重に行ってください。乱暴に取り扱おうと接続キット本体とトレイが外れ、ハードディスクやデータが破損する場合があります。

1 接続キット本体をトレイに装着します。



注意

取り付けはコネクタの両端をしっかりと合わせ、ゆっくりと奥まで押し込んでください。コネクタが合っていない場合、無理に押し込むとコネクタが破損します。

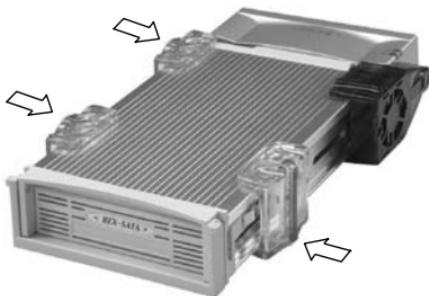
2 FANのジャック部を接続キット側面のFAN専用コネクタへ挿入するように、装着します。



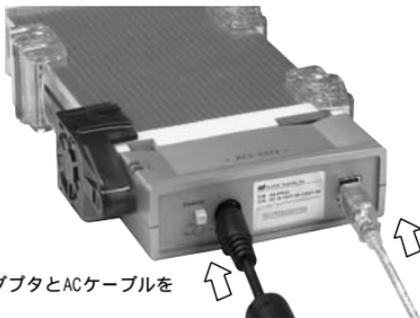
注意

FANプラグ部分をコネクタに挿入する際、接続キットと水平にゆっくりと奥まで押し込んでください。無理に押し込むとFANプラグ部分が破損します。

3 クリアスタンドをトレイに装着します。



4 背面のコネクタに、ACアダプタとUSBケーブルを接続します。



添付のACアダプタとACケーブルを接続する。

添付のUSBケーブルを、本製品のUSBポートに接続する。

まだ、パソコンには接続しないでください。

第3章 インストール

3-1. ソフトウェアインストール

本製品添付のCD-ROMには、弊社製USB2.0デバイス共通のインストーラが収録されています。インストーラでは、以下のソフトウェアをインストールすることができます。(Windowsのみ)

- Windows XP/2000用：フォーマットユーティリティ
ディスク管理でフォーマットできないハードディスクや、FAT32形式でフォーマットする場合に使用します。
- Windows Me/98SE用：フォーマットユーティリティ
GUIベースで初期化や区画作成ができるユーティリティです。
- Windows XP/2000用：温度監視ユーティリティ
ハードディスクの温度情報取得およびFANコントロール用ユーティリティです。
- Windows 98SE用：USBマストレージドライバ
Windows XP/2000/MeおよびMacOSではOS標準ドライバを使用しますので、インストーラは必要ありません。

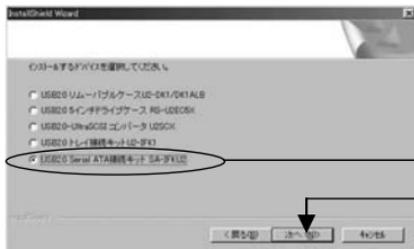
- 1 本製品に添付のCD-ROMを、パソコンのドライブにセットします。
(本製品は、まだパソコンに接続しないでください。)
- 2 CD-ROMを挿入すると、自動的にインストーラが起動して以下の画面が表示されます。



インストーラが自動的に起動しない場合、マイコンピュータのCD-ROMドライブアイコンをダブルクリックしてください。

[次へ]をクリック

- 3 「USB2.0 Serial ATA 接続キット SA-1FKU2」を選択し、[次へ]をクリックします。



[SA-1FKU2]を選択

[次へ]をクリック

- 4 「SA1FKU2用の InstallShield Wizardへようこそ」画面が表示されます。[次へ]をクリックします。
- 5 「インストール先の選択」画面が表示されます。インストール先を確認して[次へ]をクリックします。
- 6 インストールをおこなうユーティリティを選択します。



インストールするユーティリティを選択

[次へ]をクリック

Windows 98SEでは、USB マスストレージドライバは自動的にインストールされます。

温度監視ユーティリティ (Temperature Utility) は、未対応の Windows Me/98SE でもチェック項目として表示されますが、選択してもインストールはおこなわれません。

- 7 [再起動する]を選択して、インストール完了です。

3-2. パソコンとの接続

- 1 本製品に接続しているACアダプタをコンセントに、USBケーブルをパソコンのUSBポートに接続します。



- 2 本製品背面の電源スイッチをオンにします。(電源ランプが点灯します) ドライバは、自動的にインストールされます。



MacOSでハードディスクを認識時、「読み取れないディスク」初期化しますか？などのメッセージが表示された場合



ハードディスクがフォーマットされていないか、MacOSでは使用できない形式でフォーマットされています。フォーマットする場合は「初期化」をクリックします。

- ① 初期化すると、MacOSで使用できるようになりますが、ディスク上のデータはすべて消去されます

3-3. 動作の確認

パソコン上でハードディスクが正しく認識されているかを確認します。

3-3-1. Windows XP/2000/Me/98SE の場合

マイ コンピュータに新しいハードディスクのアイコンが表示されているか、ご確認ください。



3-3-2. MacOS X / 9.2.x の場合

デスクトップに新しいハードディスクのアイコンが表示されているか、ご確認ください。



ハードディスクのアイコンが表示されないときは
第 5 章「困ったときは」(P.28)へ

第4章 使い方

4-1. パソコンから本製品を取り外す

パソコンの電源を入れたまま、本製品の取り外しをおこなう時の手順です。

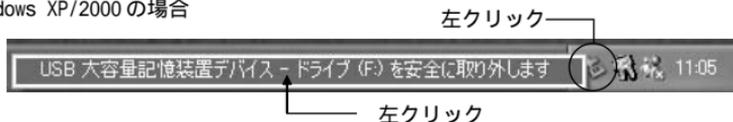
パソコンの電源がオフの場合は、そのまま取り外せます

注意 取り外しは、かならず下記手順に従っておこなってください。異なる手順で取り外しを行った場合、ハードディスクが破損する場合があります。

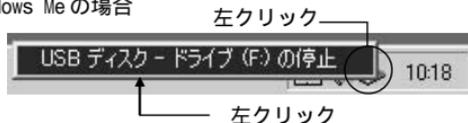
4-1-1. Windows XP/2000/Me/98SE の場合

- 1 タスクバー通知領域の「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンを左クリックして、「取り外します」を選択します。

Windows XP/2000 の場合



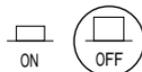
Windows Me の場合



Windows 98SE の場合



- 2 USB ケーブルを抜き、本製品背面の電源スイッチをオフにします。

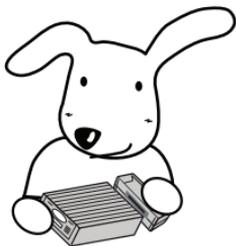


4-1-2. MacOS X / 9.2.x の場合

- 1 ハードディスクアイコンをゴミ箱に捨てます。
- 2 USB ケーブルを抜き、本製品背面の電源スイッチをオフにします。



トレイの交換は、かならず本製品背面の電源を切った状態でおこなってください。



4-2. フォーマット

ハードディスクをフォーマット（初期化）する方法は、OSによって異なります。

Windows XP/2000 (P.19)

Windows 標準のディスクユーティリティ（ディスクの管理）を使用

本製品に添付のフォーマットユーティリティは、ディスクの管理に表示されない形式でフォーマットされている場合、およびFAT32フォーマットをおこなう場合のみに使用します。

Windows Me/98SE (P.20)

本製品に添付のフォーマットユーティリティ、またはWindows標準フォーマットユーティリティを使用

本製品に添付のフォーマットユーティリティでは、フォーマット、パーティション作成、ファイルシステムの変更をおこなうことが可能です。

MacOS X (P.22)

MacOS 標準のフォーマットユーティリティを使用

MacOS 9.x (P.23)

MacOS 標準のフォーマットユーティリティを使用

フォーマット時は、本製品の電源を入れておいてください。



注意

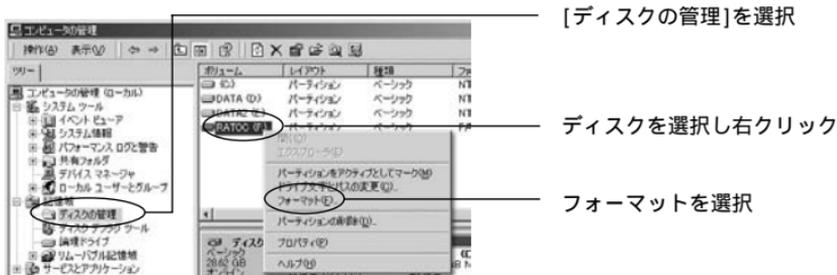
フォーマット実行後は、すべてのデータが消去されます。フォーマット時、選択ドライブに間違いがないかよくご確認ください。

4-2-1.Windows XP/2000でのフォーマット

通常、Windows 標準のディスクユーティリティ（ディスクの管理）を使用します。以下に示す画面はOSバージョンにより異なることがありますが、同様の手順で作業をおこなってください。

1 [スタート]-[マイ コンピュータ]を右クリックし、[管理]を選択します。

2 「ディスクの管理」からフォーマットします。



ハードディスクのアイコンが表示されないときは
第5章「困ったときは」(p.28)へ

3 ボリュームラベル(ドライブ名)を入力し、[OK]をクリックします。



4-2-2.Windows Me/98SE でのフォーマット

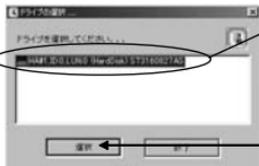
本製品に添付のフォーマットユーティリティ（フォーマット、パーティション作成、ファイルシステムの変更が可能）またはWindows 標準フォーマットにておこないます。

添付のフォーマットユーティリティ

1 [スタート]から[プログラム] - [SAIFKU2] - [Format utility for Win9x]を選択します。

2 フォーマットを指定します。

ハードディスクを選択

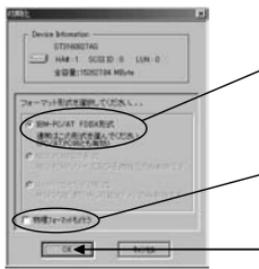


 本ユーティリティは、本製品以外のハードディスク（IDE、SCSI、IEEE1394 接続など）やMOをフォーマットすることができます。（CD-RW、DVD-RAM などはできません）

[選択]ボタンをクリック



[処理] - [メディアの初期化]を選択



「IBM PC/AT FDISK 形式」を選択

 本製品では物理フォーマットをおこなうことはできませんので、チェックを入れないでください。（物理フォーマットは、SCSI HDD 用の設定です）

[OK]をクリック

3 「区画を確保してください」メッセージで[OK]をクリックします。

4 区画作成（パーティション）を指定します。



[処理] - [区画作成] を選択



区画サイズを指定

ボリュームラベル(ドライブ名)を入力

[OK]をクリック

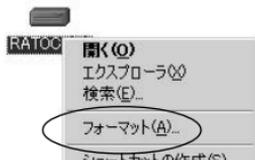
OS 標準のフォーマット

1 [マイ コンピュータ]をクリックします。

2 ハードディスクのアイコンを右クリックして、[フォーマット]を選択します。



[マイ コンピュータ]にハードディスクが表示されていない場合は、添付のフォーマットユーティリティにてフォーマットをおこなってください。



4-2-3. macOS X でのフォーマット

macOS 標準のフォーマットユーティリティを使用します。

- 1 [Macintosh HD]- [アプリケーション]- [ユーティリティ]を開き、ディスクユーティリティをダブルクリックします。



MacOS X 10.2.8以前では、「Macintosh HD」- [Applications] - [Utilities]

- 2 パーティション作成を実行します。(フォーマットも同時に実行されます)



フォーマットするハードディスクを選択

[パーティション]タブをクリック

ボリューム情報を設定

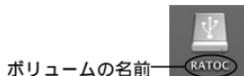
Windows PC でもハードディスクを使用する場合は、[フォーマット:]でMS-DOSファイルシステムを選択します。

[パーティションを作成]をクリック

The screenshot shows the Disk Utility interface. The top window shows the 'Disk Utility' window with 'Macintosh HD' selected. The bottom window shows the 'Partition' tab for 'Macintosh HD'. The 'Volume Name' is set to 'RATOC' and the 'Format' is set to 'MS-DOS FAT32 (Apple)'.

上記は macOS X 10.4 の画面です。X 10.2.8以前では画面が異なりますが、同様に「パーティション」を実行すると、フォーマットが始まります。

- 3 デスクトップにハードディスクアイコンが表示されます。



4-2-4. MacOS 9.x でのフォーマット

MacOS 標準のフォーマットユーティリティを使用します。



- 1 デスクトップにあるハードディスクアイコンを選択します。
- 2 メニューバーから[特別] - [ディスクの初期化]を選択します。



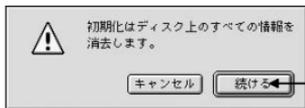
[ディスクの初期化]を選択

- 3 ディスクを初期化します。



名前 (ボリューム名) を入力
フォーマットを選択
[初期化]をクリック

- 4



[続ける]をクリック



OS が認識できないディスクを接続した場合は、画面の指示に従って初期化をおこないます。

本書 P.14 「MacOS でハードディスクを認識時、「読み取れないディスク」「初期化しますか？」などのメッセージが表示された場合」を参照ください。

4-3. ハードディスク温度の監視

4-3-1. ユーティリティ機能概要

本製品に添付の「温度監視ユーティリティ」は、S.M.A.R.T. コマンド対応のハードディスクから内部の温度情報を読み出して、監視するユーティリティです。システムに常駐し、設定温度に応じて冷却 FAN の回転速度を制御したり、警告メッセージを表示することができます。

本ユーティリティはWindows XP/2000対応となります(Windows Me/98SEやMacOSでは使用できません)。S.M.A.R.T. に対応していないハードディスクは未対応と表示され、温度測定はできません。

【ユーティリティの機能】

- 接続している REX-SATA シリーズ、SATA ハードディスク、IDE ハードディスクの情報表示
- S.M.A.R.T. 機能を備えたハードディスクの属性と値の一覧表示
- ハードディスク温度チェックと警告表示
- ハードディスク温度に応じた FAN コントロール
- ハードディスクの状態レポート表示および保存
- ハードディスクの温度変化グラフ表示および保存

4-3-2. ユーティリティ画面の表示

- 1 本製品が接続され、電源が入っているか確認します。
- 2 メニューバーの通知領域 (タスクトレイ) にある本製品のアイコンをダブルクリックします。

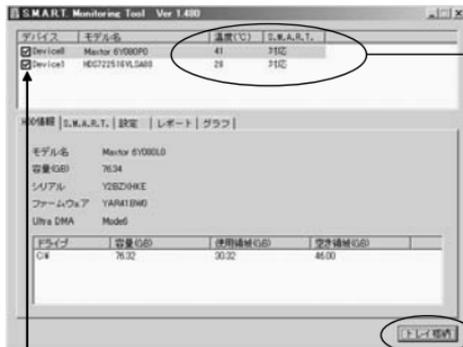


本製品のアイコンがない場合は、[スタート] ボタンから [すべてのプログラム] - [スタートアップ] - [Temperature for Win2K] を選択してください。

- 3 ユーティリティのウィンドウが表示されます。

4-3-3. ユーティリティ機能説明

[HDD 情報]画面（接続ハードディスクの情報表示）



デバイスの温度と S.M.A.R.T. の対応状況を表示。S.M.A.R.T. 機能をもったハードディスクは温度が表示されます。

S.M.A.R.T. 機能をもたないハードディスクは、「未対応」となり、温度は表示されません

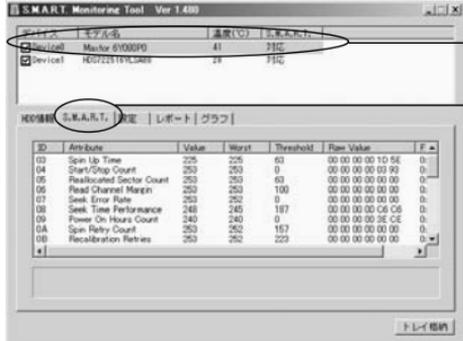
「トレイ格納」ボタンをクリックすると、ウィンドウを閉じてタスクトレイに常駐し、ハードディスクの状態を監視します。

チェックボックスのチェックで、タスクトレイに HD を表示します。



右クリックでメニュー表示

[S.M.A.R.T.]画面（ハードディスクの属性と値の一覧表示）



ハードディスクを選択

[S.M.A.R.T.]タブを選択

選択したハードディスクの内部情報が表示されます。

[設定]画面 (ハードディスク温度チェックと警告表示、温度に応じたFANコントロール)



ハードディスクを選択

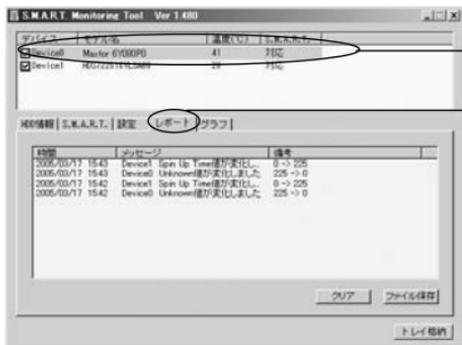
[設定]タブを選択

温度に関する設定をおこないます

FANコントロール設定では、回転数を3段階に設定することができます。高速の温度以上になるとFANはフル回転し、低速の温度未満の場合はFANが停止します。

FANコントロール設定は、本製品のみ有効となります。

[レポート]画面 (ハードディスクの状態ログレポート表示および保存)



ハードディスクを選択

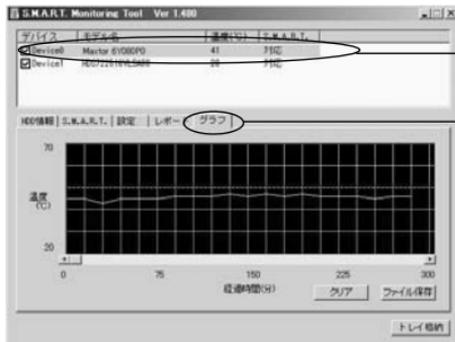
[レポート]タブを選択

ハードディスクの記録を表示します

記録は、デバイスの温度が警告設定温度を超えた場合や、S.M.A.R.T.の値が変化した場合におこなわれます。

[ファイル保存]をクリックすると、CSV形式で保存できます。

[グラフ]画面（ハードディスクの温度変化グラフ表示および保存）



ハードディスクを選択

[グラフ]タブを選択

ハードディスクの温度変化を表示します

設定した「温度チェック間隔」ごとに取得した温度をもとに、グラフを生成します。

新しいドライブを検出すると、リセットされます（それまでの測定値はクリアされます）。

[ファイル保存]をクリックすると、CSV形式で保存できます。

第5章 困ったときは

Q マイコンピュータにハードディスクが表示されない。(Windows)

Q デスクトップにハードディスクが表示されない。(MacOS)

A 【その1】 ハードディスクがフォーマットされていない



注意

フォーマット実行後は、すべてのデータが消去されます。フォーマット時、選択ドライブに間違いがないかよくご確認ください。

Windows XP/2000

1 [スタート]-[マイ コンピュータ]を右クリックし、[管理]を選択します。

2 「デバイスマネージャ」でドライブが認識されているか確認します。

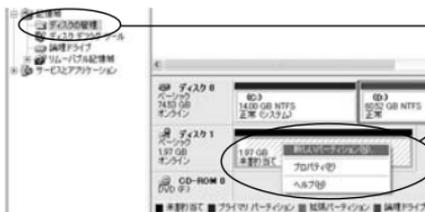


[デバイスマネージャ]を選択

[ディスクドライブ]をダブルクリックして開く

ハードディスクが表示されている場合、正しく認識されています。

3 「ディスクの管理」でドライブをフォーマットします。



[ディスクの管理]を選択

「未割り当て」のドライブをフォーマット

未割り当てのドライブを右クリックし、「新しいパーティション」を選択します。



ドライブがディスクの管理に表示されない場合

LinuxなどWindows以外でフォーマットしたハードディスクは、「ディスクの管理」に表示されない場合があります。製品に添付しているWindows XP/2000用フォーマットユーティリティで、ディスク上のMBR(マスターブートレコード)を初期化して「ディスクの管理」に表示されるか、ご確認ください。

[スタート] - [プログラム] - [SAIFKU2] - [Format utility for Win2K]を選択



Windows Me/98SE

「マイコンピュータ」にハードディスクが表示されていない場合、弊社提供のユーティリティを使用してフォーマットします。(P.20「Windows Me/98SEでのフォーマット」を参照)

MacOS

通常フォーマットしていないハードディスクを接続すると、画面上に初期化(フォーマット)を促すメッセージ(P.14を参照ください)が表示されます。キャンセルしてしまった場合は、Macを再起動すると再度メッセージを表示することができます。

A 【その2】 ケーブルが正しく接続されていない

「デバイスマネージャ」に接続しているハードディスクが表示されていない場合、正常に認識されていません。いったんパソコンの電源を切ってから、ケース内部のケーブルやUSBケーブルなどがしっかりと装着されているか、ご確認ください。

Q 大容量ハードディスクが、FAT32 フォーマットできない。(Windows)

- A Windows と MacOS でハードディスクを使用するためには、ファイルシステムを FAT32 に設定してフォーマットする必要があります。しかしながら、Windows XP/2000 標準のフォーマット機能で容量 32GB 以上のハードディスクをフォーマットする場合 NTFS のみとなり、FAT32 フォーマットはできません。

Windows XP/2000 用フォーマットユーティリティのオプション機能を使用すれば、32GB 以上のハードディスクの FAT32 フォーマットをおこなうことが可能です。



注意

フォーマット実行後は、すべてのデータが消去されます。フォーマット時、選択ドライブに間違いがないかよくご確認ください。

- 1 [スタート]-[プログラム]-[SAIFKU2]-[Format utility for Win2K]を選択します。

2



[オプション]をクリック



「FATパーティションを作成する」にチェックを入れる

[OK]をクリック

Windows Me/98SE では、32GB 以上でも FAT32 フォーマットとなります。

Q 「ハードウェアの安全な取り外し」をおこなったが、エラーが表示されて取り外しできない。(Windows)

- A
- ・アンチウイルス等ドライブを監視するソフトが常駐している場合は、本製品を対象からはずしてから取り外しをおこなってください。
 - ・ファイルエクスプローラ、ディスクの管理等でドライブが表示されている場合は、そのウィンドウを閉じてから取り外しをおこなってください。

Q インストール済みの SA-IFKU2 用ユーティリティを削除したい

- A
- 1 温度監視ユーティリティがタスクトレイに常駐している場合は、アイコンを右クリックして「終了」を選択します。
 - 2 [スタート]ボタン - [コントロールパネル]を選択し、[プログラムの追加と削除] (Windows 2000/Me/98SEの場合は[アプリケーションの追加と削除])をダブルクリックします。
 - 3 [SAIFKU2]を選択し、[変更と削除]ボタン (Windows Me/98SEの場合は[追加と削除])をクリックします。
 - 4 以降、画面の指示に従って操作します。



第6章 付録

6-1. 一般仕様

型番	SA-1FKU2AF
名称	USB2.0トレイ接続キット アルミ・ライトグレートレイセット・FAN付 (REX-SATA シリーズ USB2.0 外付けHD ケース (アルミ・FAN付))
バスインターフェース	(対PC本体) USB2.0/USB1.1 (Series B 端子) × 1 (対トレイ) SATA (REX-SATA 交換用トレイコネクタ) × 1 (対ドライブ) SATA シグナルコネクタ7ピン SATA 電源コネクタ 15ピン (3.3V 電源は供給されません)
データ転送速度	(対PC本体) 480Mbps(High Speed)/12Mbps(Full Speed)(理論値) (対ドライブ) 1.5Gbps(理論値)
対応ドライブ	3.5 インチ シリアルATA HD
電源電圧	入力 : AC 100-240V 50-60Hz 出力 : DC 5V/2A(MAX) DC 12V/2A(MAX)
外形寸法	【接続キット部】 118mm(W) × 42mm(L) × 37mm(H) 【トレイ部】 117mm(W) × 191.7mm(L) × 41mm(H)(突起部含まず)
重量	【接続キット部】 約 75g 【トレイ部】 約 390g
材質	アルミ、ABS樹脂
動作環境	温度 0 ~ 55 、湿度 20 ~ 80% (但し結露しないこと)

6-2. オプション

オプション品のご注文は、ラトックダイレクトにて承ります。

<http://rps.ratocsystems.com/>

型番	品名 (REX-SATA シリーズ)
SA-35TRA-LG	交換用トレイ (アルミ・ライトグレー)
SA-35TRA-BK	交換用トレイ (アルミ・ブラック)
SA-35TR-LG	交換用トレイ (ライトグレー)
SA-35TR-BK	交換用トレイ (ブラック)
SA-35TR-WH	交換用トレイ (スノーホワイト)
SA-35TR-SV	交換用トレイ (シルバー)
SA-35TR2-LG	交換用トレイ (ライトグレー・トレイ 2 個)
SA-35TR2-BK	交換用トレイ (ブラック・トレイ 2 個)
SA-35TR1IDE-LG	IDE HD 用変換トレイ (ライトグレー)
SA-35TR1IDE-BK	IDE HD 用変換トレイ (ブラック)
型番	品名
RSO-1FKFAN	REX-SATA トレイ接続キット用 FAN
RD-ST1-4	クリアスタンド (4 個セット、ゴム足付き)
RSO-AC2C5-20	2 出力 AC アダプタ
RSD-35TP2	トレイ用キャリングポーチ
RSD-PR5BK	REX-SATA/REX-Dock シリーズ用紙製 5 段ラック



6-3. 保証と修理

万一故障した場合は、本製品に添付の保証書記載内容に基づいて修理致します。故障と思われる症状が発生した場合は、本書を参照し、接続や設定が正しく行われているかどうかご確認ください。現象が改善されない場合は、弊社修理センター宛に製品をお送りください。修理に関しては、弊社サポートセンターにご相談ください。

<製品送付先> ラトックシステム株式会社 修理センター
〒556-0012 大阪市浪速区敷津東1-6-14 朝日なんばビル
(TEL) 06-6633-0190

<送付頂くもの> ・本製品の保証書の原本
・製品
・質問用紙（本書巻末の「質問用紙」に現象を明記ください）

<送付方法> 宅急便等、送付の控えが残る方法でお送りください。
弊社への修理品の送料は、送り主様にご負担ください。返送の費用は、弊社が負担いたします。
輸送中の事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。

<修理費用> 保証書に記載の保証期間・条件のもと、有償となる場合があります。詳細は保証書をご覧ください。

修理についてのご案内

<http://www.ratocsystems.com/services/repair/contents.html>

6-4. 本製品に関するお問合せ先

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。お問い合わせの際には、巻末の「質問用紙」に必要事項をご記入のうえ、下記FAX番号までお送りください。折り返し、電話またはFAX、メールにて回答いたします。ご質問に対する回答は、営業時間内となりますのでご了承ください。また、ご質問の内容によりましてテスト・チェック等の関係上、時間がかかる場合もございますので予めご了承ください。

ラトックシステム株式会社 サポートセンター
〒556-0012 大阪市浪速区敷津東1-6-14朝日なんばビル

大阪 TEL : 06-6633-0190

東京 TEL : 03-5207-6410

FAX : 06-6633-3553

営業時間 : 月～金 10:00～13:00, 14:00～17:00
(土曜・日曜・祝日および弊社特定休業日を除く)

FAXでの受付は24時間行っています。

URL : <http://www.ratocsystems.com/>
ホームページで最新の情報をお届けしています。
また、ご質問も受け付けています。

ラトックシステム株式会社 サポートセンター宛**FAX 06-6633-3553**

お手数ですが、拡大コピーの上必要事項を記入して、FAXでお送りください。

氏名			
会社・学校	法人登録の方のみ		
部署・所属	法人登録の方のみ		
住所			
TEL		FAX	
メール			
製品型番	SA-1FKU2AF	シリアル番号	
購入店名		購入年月日	

パソコン機種	メーカー		型番	
使用OS				
接続HDD	メーカー		型番	
質問内容				

ご提供いただいたお客様の個人情報は、サポート目的のみに使用し、他の目的には使用しません。弊社の個人情報取り扱いに関する詳細は、弊社ホームページをご覧ください。
<http://www.ratocsystems.com/info/privacy.html>



SA-1FKU2AF ユーザーズマニュアル
ラトックシステム株式会社



この印刷物は、環境にやさしいソイインクを使用しています。官能含有率100%再生紙を使用しています